

2013年12月20日

臨床心理士・岩宮教授の著書『好きなものにはワケがある』 (株式会社筑摩書房刊)への助成について

当社は、社会貢献活動(CSR)の一環として、臨床心理士・島根大学教育学部教授 岩宮恵子氏の研究を支援しています。岩宮氏の研究テーマは、少子化の現代を生きる子どもたちの健全な精神の発達と、その成長に関わる大人たちが直面している問題について、心理療法の現場から考察するという内容です。

今回岩宮氏は、株式会社筑摩書房刊「ちくまプリマー新書」として、『好きなものにはワケがある:宮崎アニメと思春期のこころ』を発刊しました。書籍の内容は、宮崎アニメを切り口に、作品に即して「思春期」と、その時期特有の「喪失感」に関して考察するものです。

当社はこの研究に対して、次世代育成のための研究助成を行いました。

当社はこれからも「わくわくする未来」を築くため、社会貢献活動を行ってまいります。

(ご参考)

当社のCSRへの取り組みについて

<http://www.idnet.co.jp/corporate/csr.html>

以上